

白鶴美術館 2023 年秋季展開催

2023年9月20日(水)から12月10日(日)まで

中国陶磁の名品が展示されます! ———

公益財団法人白鶴美術館(神戸市、1934年開館)では、9月20日(祝・水)から2023年秋季展を開催します。当館は、多彩な日本・東洋古美術(本館)と中東絨毯(新館)の所蔵館として世界的に知られています。今秋は、「中国陶磁の植物文」(本館)と「アナトリア絨毯の植物文」(新館)と致しました。植物文は、古今東西を問わず繁栄や吉祥(きっしょう)の象徴となってきましたが、中国陶磁器や近代の中東絨毯にも、そうした文様が溢れています。その多様な植物文を捉え作品を紹介します。(作品数:本館48点、新館21点)

出品作品例として、唐時代の名品「唐三彩荷葉飛雁文盤(とうさんさいかようひがんもんばん)」や、明時代の「金襴手寿字文鉢(きんらんでじゅじもんばち)」、またアナトリア中央部キルヒシェール産の絨毯(19世紀初期)があります。

会期中には、講演会やワークショップなど、来館者が参加できる各種イベントも開催します。

開催概要

展覧会名:本館「中国陶磁の植物文-清雅と繁栄の象徴-」

新館「アナトリア絨毯の植物文-豊穣のイメージ」

■期 間 2023 年 9 月 20 日 (水) ~12 月 10 日 (日)

■休館日 毎週月曜日 但し、10月9日(祝・月)は開館、10月10日(火)を休館

■開館時間 午前 10 時~午後 4 時 30 分(入館は午後 4 時まで)

■入館料 大人:800 円 大学・高校生:500 円 中・小学生:250 円

割引料金:団体割引(上記各団体 20 名以上は 2 割引) / シニア割引(65 歳以上 500 円)

主な展示品



とうさんさいかようひがんもんばん 唐三彩荷葉飛雁文盤

中国•唐時代

雁と雲気文の周りに蓮の葉と霊芝 (れいし)の文様がめぐる



金襴手寿字文鉢

中国・明時代 景徳鎮窯 中央の松の幹で「壽」を表し、 その周りも吉祥文で埋め尽す



キルヒシェール アナトリア中央部 19世紀初期

カーネーション文様を中心 に彩られた絨毯

【白鶴美術館とは】

「世界的価値のあるコレクションを私蔵するのではなく、ひとりでも 多くの方の目に触れてほしい。」

白鶴美術館は、そんな願いを持った嘉納治兵衛(鶴翁・白鶴酒造7代)によって昭和9年(1934年)に開館されました。古美術品500点で出発した当館は現在、国宝2件(75点)、重要文化財22件(39点)を含む約1450点以上の作品を所蔵。戦争と空襲、大震災など幾多の苦難を乗り越えて、価値ある古美術品を現在に残しています。



1934 年開館の美術館本館

展覧会に伴うイベント情報

講演会「中国陶磁にみる蓮花の系譜」(定員 50 名)

日時:11月26日(日) 午後2時~3時30分

講師:守屋雅史 氏(大阪市立東洋陶磁美術館館長)

新館レクチャー「トルコ絨毯の歴史と文化」(定員 50 名)

日時:12月10日(日) 午後2時~3時

講師:トルコ・イスラーム美術史専門家 奥村純代 氏 (SOAC Art Consultancy & Curation)

特別文化財講座「漆を知る」

日時:11月5日(日) 午後2時~3時30分

午後2時~2時50分 講義「漆造りからみえてくる私たちの生活と文化」(定員50名)

午後3時~3時30分 実技「お箸塗り体験」(定員24名)

講師(講義・実技指導) 漆精製師 堤卓也 氏 株式会社 堤淺吉漆店 専務取締役

大学生ワークショップ「ふわふわクルクルー綿から糸へ!」 (随時 5 名ずつ、先着 20 名)

日時: 11月12日·19日·26日/12月3日(各日曜日) 午後1時30~3時30分

指導員:甲南大学大学生

アート・トーク「中国陶磁の植物文」 (定員 50 名)

日時:12月9日(土) 午後2時~3時30分

講師: 当館学芸員

スライド解説「展示品のみどころ」 (定員 50 名)

日時: 10月22日、11月19日(各日曜日) 午後2時~3時

講師: 当館学芸員

※イベントは先着順のため、定員になり次第受付を終了します。

アクセス

〒658-0063 神戸市東灘区住吉山手 6-1-1

- ・阪急御影駅から北東約 1km (徒歩約 15 分)
- ・無料駐車場あり (大型バスも可)
- ・阪神御影駅、JR 住吉駅から市バス 38 系統渦森台行「白鶴美術館前」

本件に関するお問い合わせ

学芸課:海原

〒658-0063 神戸市東灘区住吉山手 6-1-1 Tel/Fax: 078-851-6001

▼展覧会詳細 (HPをご覧ください)

https://www.hakutsuru-museum.org

